

結婚カウンセリングのためには

1、二人の個の部分を問います

- ・性格 (Big5 にて)
- ・ストレス
- ・自己表現力、自信、回避傾向、支配
- ・育ってきた家族
- ・DV 被害経験

2、二人の関係を問います

関係を築く 10 の柱

- ① 理想化した歪み
- ② コミュニケーション
- ③ 対立の解決
- ④ パートナーの性格・習慣
- ⑤ 家庭の経営管理
- ⑥ 余暇の過ごし方
- ⑦ 性・愛情表現
- ⑧ 家族＆友人
- ⑨ 役割分担
- ⑩ 宗教・信念

3、フィードバックカウンセリング

関係の分析結果からみられる「強み」と「課題」をカップルに伝えて、
課題を乗り越えるために ワークブックから実践的な課題の克服方法を身に付ける

4、教会の牧師、働き人、信徒の担当者なども使うことのできるプログラム

詳細は Prepare/Enrich Japan のホームページにて <http://www.prepare-japan.com/>